

5

ほう さい  
防 災

わ さいがい  
～ 1話 災害 ～

1. あなたの 国 (生まれた ところ、住んだ ところ) には、

どんな 災害 (台風、地震、津波、山くずれ、大雪、大雨、ひでり) が  
ありますか？



2. どんな 災害に あった ことが ありますか？

テレビや しゃしんで 見た ことが ありますか？



おお さいがい じしん  
大きい 地震 (に) \_\_\_\_\_ あった \_\_\_\_\_ ことが あります。

かじ を \_\_\_\_\_ (テレビで) 見た

3. 日本で 何ども 大きい 地震が ありました。

1923.9 : 関東大震災 . . . . . 震度 6、マグニチュード 7.9

1995.1 : 阪神淡路大震災 . . . . . 震度 7、マグニチュード 7.3

2011.3 : 東日本大震災 . . . . . 震度 7、マグニチュード 9



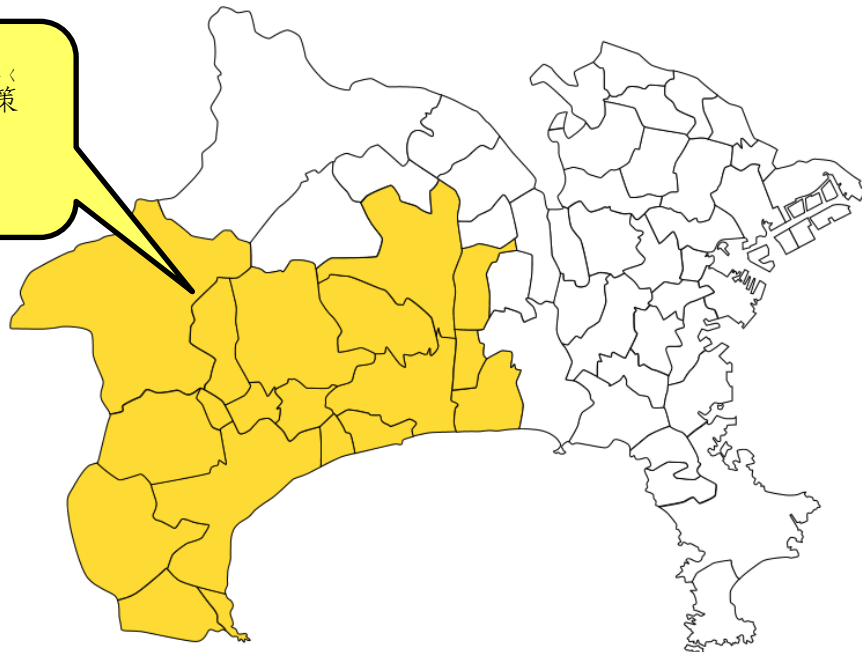
▶ 神奈川県にも、大きい 地震が あります。

前回は、1854年に 安政東海地震 (震度 5、マグニチュード 8.4) が ありました。

東海地震 (震度 6~8 くらい) は、だいたい 150年に 1回 来ます。

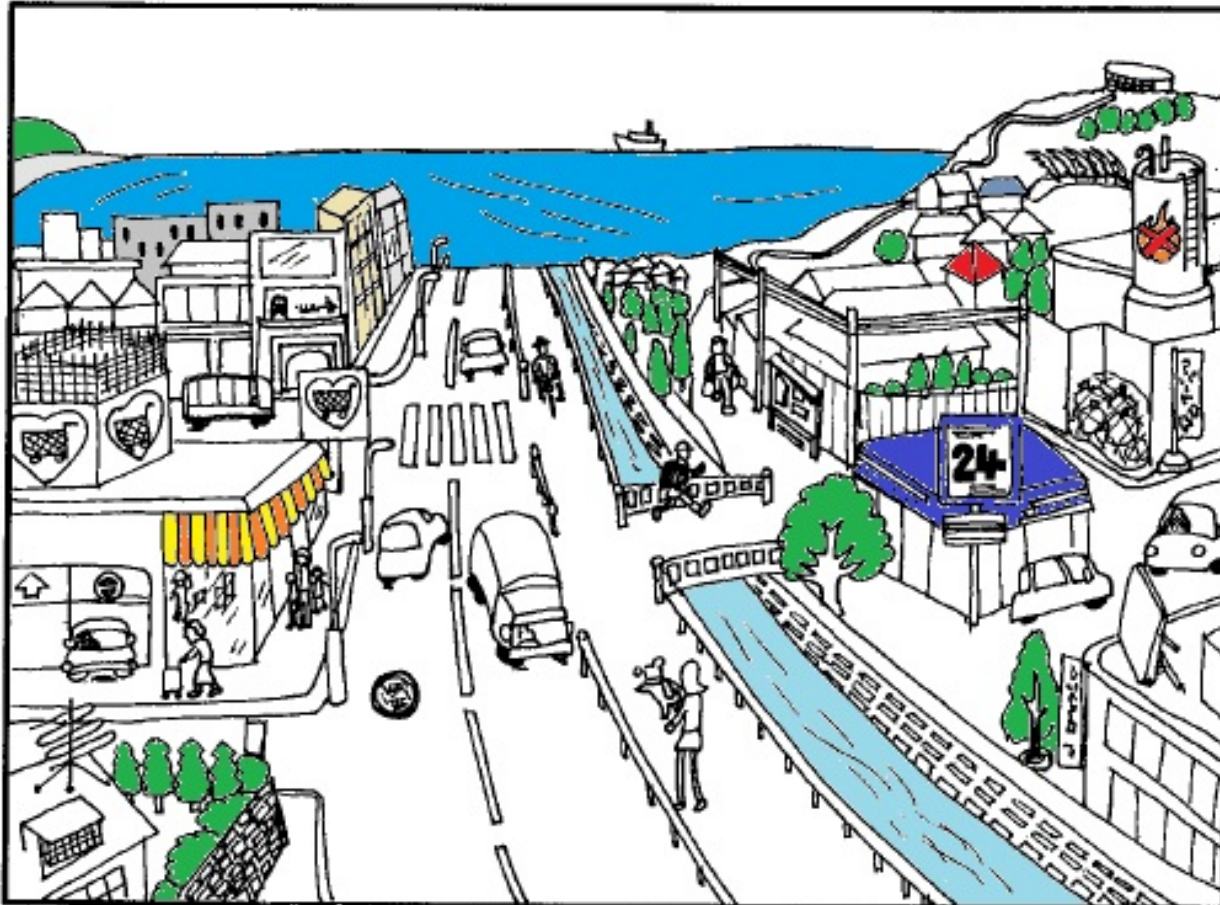
東海地震で 震度 6 くらいになる かもしれない ところ

地震防災対策  
強化地域



～ 2話 私の防災 ～

1. 地震の <sup>じしん</sup> とき、危ないのは <sup>あぶ</sup> どこですか？ 台風の <sup>たいふう</sup> ときは？



2. あなたの <sup>うち</sup> (しょくば、<sup>がっこう</sup> 学校) は、<sup>まち</sup> 町の <sup>なか</sup> 中？ <sup>かわ</sup> 川の <sup>ちか</sup> 近く？

(1) どんな <sup>さいがい</sup> 災害の <sup>とき</sup>、<sup>きをつ</sup> 気をつけなければ <sup>なりません</sup> ませんか？ (<sup>たいふう</sup> 台風？ <sup>じしん</sup> 地震？)



(2) あなたの <sup>くに</sup> 国 ( <sup>う</sup> 生まれた <sup>ところ</sup> ところ、 <sup>す</sup> 住んだ <sup>ところ</sup> ところ ) は、

台風 <sup>たいふう</sup> の <sup>とき</sup> とき、 <sup>どんな</sup> どんな <sup>じゆんび</sup> 準備 <sup>を</sup> を <sup>しますか</sup> しますか？



(3) 地震 <sup>じしん</sup> の <sup>ために</sup> ために、 <sup>どんな</sup> どんな <sup>じゆんび</sup> 準備 <sup>を</sup> を <sup>しますか</sup> しますか？ ( <sup>たいふう</sup> 台風、 <sup>かじ</sup> 火事は？ )

ひなんカード  
避難カード

- <sup>なまえ</sup> 名前
- <sup>せいべつ</sup> 性別
- <sup>せいねんがっぴ</sup> 生年月日
- <sup>けつえきがた</sup> 血液型
- <sup>じゆうしょ</sup> 住所
- <sup>こくせき</sup> 国籍
- <sup>げんご</sup> 言語
- <sup>たいしかん</sup> 大使館 ( <sup>りょうじかん</sup> 領事館 ) <sup>でんわばんごう</sup> 電話番号
- <sup>いっしょ</sup> 一緒に <sup>す</sup> 住んでいる <sup>かぞく</sup> 家族
- <sup>きんきゆうれんらくさき</sup> 緊急連絡先
- <sup>しめい</sup> 氏名 \_\_\_\_\_
- <sup>でんわ</sup> 電話 \_\_\_\_\_
- <sup>ひなんばしょ</sup> 避難場所 \_\_\_\_\_



かさいほうちき  
火災報知器



しょうかき  
消火器

～ 3話 地震だ! ～

1. うちに いる とき、大きい 地震が 来ました。



(1) さいしょに 何を しますか? あ～かの じゅんばんを かんがえましょう。

あ



自分を 守ります

い



外へ にげます

う



本だなどを おさえます

え



火を 消します

お



ドアや まどを 開けます

か



じょうほうを 聞きます

① \_\_\_\_\_ ⇒ ② \_\_\_\_\_ ⇒ ③ \_\_\_\_\_ ⇒ ④ \_\_\_\_\_ ⇒ ⑤ \_\_\_\_\_ ⇒ ⑥ \_\_\_\_\_

☞ 火事のときは、どう しますか？



☞ ペットがいたら、どう しますか？



\* 県や 市町村にも、地震のパンフレットがあります。見て みましょう。

## 2. 電気、ガス、水道が止まったとき

(1) 大きい地震や台風で、電気、ガス、水道が止まったとき、  
大変なことは何ですか？



(2) 電気、ガス、水道が止まったときのために、じゅんびしていますか？  
水、食べ物は、どのくらい？ 何日分？



～ わ ひなん 4話 避難 ～

1. 大きい 地震や 大雨で、 危ない とき、 どう しますか？

ひなんまーく  
避難マーク



ひなんばしょ  
避難場所の あんない



写真提供：横浜市消防局危機管理室

「避難場所」：地震などの とき、さいしょに にげる ばしょ ⇒大きい 公園や 学校の 校庭  
 「避難所」：家が 危ない とき、安全に なるまで 生活する ところ ⇒地域センターや 学校

(1) あなたの 避難場所と 避難所は、どこですか？

ひなんばしょ  
避難場所：

ひなんじょ  
避難所：



(2) 避難する ときに、あなたは 何を 持って 行きますか？

①



②



③



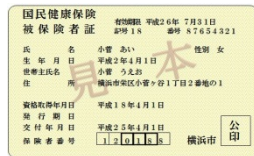
④



⑤



⑥



⑦



⑧




---



---



---



---

☞ 全部 リュックに 入れると、リュックは 何kgでしょう？

持って にげる ことが できますか？

☞ 避難所に ある ものは どれでしょう？





## ～ 5話 助けあい ～

### 1. 「とおくの しんせき（かぞく）より 近くの 他人」



2012年3月11日の 東北の 地震の ときの 話です。

#### <はなし①>

マリアさんの 日本語は 少しだけです。おずかしい ことは 日本人の  
ご主人が やりました。毎日の 生活は 困りませんでした。

マリアさんの しごとばは となりの 町でした。だから うちの 近くに  
友だちが いませんでした。近所づきあいも ありませんでした。

あの 地震の とき マリアさんは 1人で うちに いました。ご主人は  
うちに いませんでした。避難の ほうそうが ありました。でも マリアさんは  
わかりませんでした。避難が できませんでした。マリアさんは 津波で  
なくなりました。

\* 3.11のとき、「高台」「避難」が わからない 外国の 人が たくさん いました。  
「高い ところへ にげて」と いえば、わかった かもしれません。

#### <はなし②>

のださんは おとしよりです。1人ぐらしです。でも、いつも 近所の  
人たちと なかよくしていました。近所づきあいが ありました。地震の  
とき、のださんは こわくて うちの 中から 出る ことが できませんでした。  
でも 外から 「のださん、のださーん」と だれかが よびました。近所の  
人でした。1人ぐらしの のださんを しんぱいしたのです。のださんは その  
人と いっしょに 避難所へ 行く ことができました。

☞ 近所の 人を 知っていますか？

近所の 人は あなたを 知っていますか？



2. 「向こう <sup>お</sup>三軒 <sup>さんげん</sup> 両隣 <sup>りょうどなり</sup>」

近所 <sup>きんじょ</sup>の 人 <sup>ひと</sup>と 会 <sup>あ</sup>った とき、 どん <sup>ど</sup>な 話 <sup>はなし</sup>を しま <sup>し</sup>ます <sup>か</sup>？



(1) あいさつ (こんにちは) の 他 <sup>ほか</sup>に、 どん <sup>ど</sup>な 話 <sup>はなし</sup>を しま <sup>し</sup>ます <sup>か</sup>？

「いい 天 <sup>てん</sup>気 <sup>き</sup>です <sup>ね</sup>」 「お出 <sup>で</sup>かけ <sup>です</sup>か」

天 <sup>てん</sup>気 <sup>き</sup> / きせつ / 花 <sup>はな</sup> / ペット / かぞく の 話 <sup>はなし</sup>



(2) あなたの 国 <sup>くに</sup> (生 <sup>う</sup>まれた <sup>す</sup>ところ、住 <sup>す</sup>んだ <sup>ところ</sup>) は、

近所 <sup>きんじょ</sup>の 人 <sup>ひと</sup>と どん <sup>ど</sup>な 話 <sup>はなし</sup>を しま <sup>し</sup>ます <sup>か</sup>？

「ご飯 <sup>はん</sup>は、食 <sup>た</sup>べ <sup>ま</sup>した <sup>か</sup>？」

ス <sup>す</sup>ポ <sup>ほ</sup>ー <sup>つ</sup>ツ / せ <sup>せい</sup>じ の 話 <sup>はなし</sup> . . .



# ◆ よりみち ◆

## ～ 6話 防災センター ～

1. 大きい地震にあったことが、ありますか？

\* 震度…地震が ゆれる 大きさ  
マグニチュード…地震の エネルギーの 大きさ

2. 地震を たいけんしましょう。

防災センターで、地震を たいけんする ことができます。無料です。

近くの 防災センターへ 行って みましょう。



【防災センター】地震や 火事について、いろいろ たいけんできます。

① 地震体験



震度6！

② 消火体験



消火器で 消火！

③ 煙体験



口を おさえて！

④ 119番通報体験



119= 消防車・救急車

# ◆ よりみち ◆

## ～ 7話 防災訓練 ～

1. 「防災訓練」を 知っていますか？ 何を しますか？



☞ あなたの 国 (生まれた ところ、住んだ ところ) では、防災訓練が ありますか？

# 5 防 災

## 【どんな活動？】

災害の怖さはみんなが知っています。多言語のパンフレットもあります。ここでは被害を最小限に抑えるためにどうしたらいいか、みんなで考えます。災害の経験をお互いに出しあったり、減災行動やそのほかの優先順位を考えたり、改めて近所づきあいを振り返ったりします。いろんな場面で考え方の違いが見えると興味深いものです。

## 【活動を通して身につけられること】(Can-do)

- ① 自宅や職場等の災害時における危険個所が把握できる。
- ② 災害時の初期行動や、二次行動を知り、適切に行動できる。
- ③ 災害時に、自助できるよう備えられる。
- ④ 災害時に、共助できるよう備えられる。

## 【教材構成と活動準備】

	テーマ	
	活動のための準備	どうぐ箱
1 話	<b>災害</b> ：これまでの互いの災害体験を出し合い、今暮らす地域の災害特性を理解する。 ・災害体験をふりかえっておく。	
		・世界の災害写真など
2 話	<b>私の防災</b> ：災害時にどこがどう危険かを点検し、日常できる防災対策を考える。 ・私の家の防災対策を思い出しておく。	
		・防災用避難カード(災害ヘルプカード) ・防災用品(実物)
3 話	<b>地震だ!</b> ：地震時の初期行動を考え、身の安全を守る方法を知る。 ライフラインが止まったときのことを想像し、何をするか考える。 ・地震の時、自分はまず何をするか考えておく。 ・ライフラインが止まった時にどうしたか、どうすればよかったのか、思い出しておく。	
		・地域で出されている防災用リーフレット(地震防災チェックシートなど) ・ガスの使用手引き(ガスが止まったときの復旧手順が書いてある。)
4 話	<b>避難</b> ：災害時の避難について知り、持ち物を考えてみる。 ・地域の避難場所、避難所を確認しておく。 ・避難所に持っていくものを考えておく。	
		・市町村の避難場所等の地図 ・多言語防災パンフレットなど ・防災用品一覧パンフレット(絵入り) ・災害や避難所、給水車などの写真
5 話	<b>助けあい</b> ：震災の体験談から、近所づきあいをふりかえる。 ・自分自身の近所との付き合いの様子をふりかえっておく。	
◆よりみち◆	<b>防災センター</b> ：防災センターがどういう場所かを知り、できれば行って地震や煙体験を試みる。	
6 話	・防災センターや消防署を調べ、見学可能ならば下見	・防災センターのパンフレット


	をしておく。	
◆よりみち◆ 7話	<b>防災訓練</b> ：防災訓練の機会があれば参加できるように、訓練の内容を知る。	
	・地域の防災訓練に参加しておく。	・市町村の広報（防災訓練案内などが掲載されているもの）

## 【活動のヒント① きょうしつ】

- ・避難カードに記入をする。（2話）
- ・住んでいる市町村に防災メールがあれば登録をする。（2話）
- ・教室のある建物の非常口を確かめ、火災等のときにどうしたらよいか話し合う。（3話、4話）
- ・災害避難に実感がわかず、現実的に考えるのが難しければ、「避難時に持っていきたいものベスト3」などとして、自分にとって大切なものや思い出のあるものを考えて話す活動にしてもよい。（4話）
- ・「災害用伝言ダイヤル（NTT：171）」、「災害伝言板（携帯電話用）」、「災害用伝言板：WEB171（英語、韓国語、中国語解説あり）」などの利用法を確認する。（4話）
- ・119番の通報の練習をする。「消防防災博物館」HPのモデル会話などを参考にする。（6話）
- ・災害や火災のビデオを見る。
- ・市町村の防災担当者を教室に招き、地域に即したお話を聞く。

## 【活動のヒント② まちあるき】

- ・防災センターを見学する。（2-4話、6話）
- ・教室近隣などの危険箇所はどこか一緒に探す。（2話）
- ・地域の防災訓練に参加する。（7話）

【おたすけ文型】 

- ① 「(事故、災害) に あったことがあります」  
「(事故、災害) を (テレビ) で V-た + ことがあります」 （1話）

## 【お役立ち情報】

- ・ 神奈川県総合防災センター（厚木市） <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f5115/>
- ・ 横浜市民防災センター（横浜市神奈川区） <http://www.city.yokohama.lg.jp/shobo/bousai/>
- ・ 横須賀市民防災センター「あんしんかん」（横須賀市） <http://www.yokosuka-bousai-anshinkan.jp/>
- ・ 東京消防庁電子図書館ビデオライブラリー <http://www.tfd.metro.tokyo.jp/elib/video/index.html>
- ・ 消防防災博物館 <http://www.bousaihaku.com/cgi-bin/hp/index.cgi>